

2010年度

科目名	教育実習 I (国語)(中・高免許希望者)			
担当教員	宇都宮 啓吾			
配当	日文4		コード	61650
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数 4
授業テーマ	理論と実践をつなぐ			
目的と概要	実践現場でしか経験できないことを学ぶとともに、大学での学びを実践につなぐことを目的としています。中でも、生徒・集団理解、指導の実際の観察、日々のふり返りを大切にして実習を進めます。			
成績評価法	勤務態度、指導計画、指導技術、生徒に対する態度、集団活動の把握と指導、学級経営の理解と参加、実習記録の整理の7項目で評価します(比率は均等)。			
テキスト	なし			
参考書	必要に応じて紹介します。			
履修に当たっての注意・助言	生徒たちの大切な学習時間をいただいているので、実習先の学校に対して誠意をもった態度で実習を行うこと。 遅刻、無断欠席、提出物の遅延、生徒や保護者、実習先の先生や関係者への礼儀を失った態度は厳禁。			
講義計画				
<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に、実習校側が作成した実習計画に沿って実習を行う。 ・実習の内訳 <ol style="list-style-type: none"> 1. 観察実習 2. 部分実習 3. 一日実習 <ul style="list-style-type: none"> *各校の計画によって、時間数等は変化するので、学校・担当教員の指示に従うこと ・実習日誌の記入 <ul style="list-style-type: none"> *作成・提出方法については、学校によって方法が異なるので、学校・担当教員の指示に従うこと 				